

平成 27 年度 第 4 回理事会 議事録

開催日時：平成 27 年 9 月 9 日（水） 14：00～17：00

開催場所：（一社）秋田県臨床検査技師会 事務所

総理事数：25 名

参加理事数：17 名

藤田秀文、横山一二美、佐藤尚之、丸岡智史、齋藤孝良、久保田政昭、熊谷富美子、渡辺義孝、小林則子、鎌田雅人、伊藤晃、高橋ゆか子、高橋一成、佐藤友章、齋藤克司、太田和子、小山田一

委任状提出理事：4 名

二部琴美、清水盛也、深浦洋子、大山葉子

欠席：3 名

阿部一之助、浅野卓志、由利彰

参加および委任状提出理事が過半数を超えており、本理事会は成立した。

書記：齋藤孝良（県北理事）

議事録署名人：熊谷富美子（中央理事）

議事内容：藤田会長が議長となり、資料に沿って議題が審議された。

審議内容は以下の通りである。

1. 前回までの理事会議事録（第 1 回から第 3 回理事会）の確認（藤田）
 - 総会議事録確認で名前の違い個所が数か所あり訂正する。他は特に訂正個所は無い。
 - P1 19 行目 齋藤義孝 → 齋藤孝良
 - P2 2 行目 伊藤正孝 → 伊藤雅貴
 - P2 6 行目 齋藤義孝 → 齋藤孝良
- 1.2 回担当の小山田理事説明を含め、全議事録確認了承された。

2. 経過報告（5/21 理事会以降）（藤田）

資料参考

審議事項

3. 「地域ニューリーダー育成研修会」の受講申請及び推薦について（藤田）

昨年は貝田さんで好評だったが、理事を降りている為、新理事より一人選出する。10月24・25日（土日）の2日間で締め切りは9月25日必着。各県から1名。次世代を担う人材を推薦したい。前年参加した貝田さんと一緒に活動する。

年齢的にも市立大森病院 高橋一成理事を推薦する。（可決）
4. 宮島会長参議院立候補について（藤田）

技師会役員や支部長が中心となって活動を進めて行きたい。

特に太田理事や小山田理事ら退職者が動きやすいと思われるので頑張ってもらおう。また、県自民党への票の依頼、協力をお願いする。各支部長からも日臨技の連盟加入を支部会員をお願いする。これが闘争資金となる。

太田：OBの力を借りる方法は有用ではないか。

藤田：そのように思う。
5. 女性部について(太田、横山)

秋臨技において女性の割合が増えていく中、今後更なる女性の活躍が期待される。平成26年「女性部立ち上げ」を受けて具体的な活動を行う。

昨今、公共的にも女性向けスキルアップセミナーが多くなっているので、情報収集する。

青年部と連携してしっかりしたものを作り上げて行きたい。
6. 今後の事業について
 - ① 平成27年度秋田県医学検査学会（湯沢市）について
経過報告（高橋ゆか子）

湯沢で初めての県学会、一般演題の発表場所が1会場しかとれないため、開始を8：50からの発表に早め終了を12：40に延長したが、それでも演題を数例お断りした。10月に抄録集配布予定。

 - ・ 今後は演題数を考慮して、パネルとかの示説ポスターにしてみればどうかと言う意見が出た。
 - ・ 演題をキャンセルするのではなく、内容が濃くレベルの高い演題について

は全国学会に推薦するような方向でもって行きたい。(佐藤尚之学術部長)

② 平成 29 年度北日本医学検査学会 (秋田県) について (藤田、横山)

- ・ 秋田中央地区中心に検討中であり、実行委員構成としては現執行部も関与サポートするが、次世代中心の実行委員会組織で進めることを考えている。
- ・ 会場については、第 3 回理事会でにぎわい交流館とキャッスルと言う提案が出たが、キャッスルを 2 日間借りるとかなりの額になる。県民会館や文化会館は改修工事の為 2 年後使用できるか不明だ。以前、東北学会で使用したアトリオンとビューホテルの利用で検討する。
- ・ 開催は 2017 年 10 月 21、22 日でどうか日臨技に確認とる。
- ・ 参加人数は 1000 人弱、900 人位と思われる。
- ・ 情報交換会では秋田の名物祭りや踊りを披露したい。県をアピールする場にしたので技師たちによる演舞は出来ないか？或いは、そういう特技のある技師を探している。

③検査と健康展 (横山)

- ・ 昨年内臓脂肪測定は 20~30 人しか出来なかったので変わりに血管指標 (A P I、A V I) に変える。
 - ・ 被災者用案内用紙を 530 部県に発送した、受診者に持参してもらう。
 - ・ 専門医 2 名、保健師 3 名で技師 60~65 名の参加をお願いする。
 - ・ 血糖は HbA1c まで全員やった為、大変混んだ。始まる前の試薬が凍結していたのも一因。血糖 100-110 以上だけ HbA1c 測定するとなると客から不平等と言う不満が出る。番号札を渡し実施番号を見て時間が掛かりそうなら札を返してもらう。客に自由度を持たせる。
 - ・ 血圧計が巻くタイプから差し込むタイプに変える。(自己測定可能タイプ)
 - ・ 受付が混んだので受付方法を検討する。
 - ・ 学会時の職業体験は、保健事業部に入れる。また、事業が別の為、開催時の会計は別々にする。
- 対象は高校生以上。中学生だと教育委員会等に申請が必要ありで対象としない。

7. その他

①今年度の会計チェックに係わる費用について：税理士支払分（久保田）

従来の支払い項目に追加して、公益目的支出計画報告書作成経費として 2 カ月分
計算上 58,674 円の請求が来ている。会長が値引き交渉中。

②交通費について（久保田）

- ・各病院とも JR 往復料金プラスアルファを基準として改定した。
- ・現行、男鹿とかづのが基準より安く、大曲が高かったので改定した。
- ・1 回の会議で 3000 円程の増額が試算される。

→ 可決

③精度保証施設認定 更新・新規拡大（佐藤尚）

- ・日臨技から強化県として研修会の依頼あり。昨年 2 施設が認定を受けた。
- ・理事の施設からは出来るだけ施設認定を取るようお願いします。
- ・認定更新料は 50,000 円ですが日臨技は安く、ISO では数十万円です。

③ 青年部について（藤田）

- ・阿部副会長も次世代のリーダーを育てていきたいとの事。
- ・CPC：画像、症例、データ等から病気を探っていく（総合的なデータから病気を探る）－例えばドクターG みたいな研修会を企画中です。

⑤秋臨技だより校正

秋臨技だより No.93 第 2 校の訂正部分を各理事より指摘いただいた。赤で訂正箇所以外では、P3.9 行目 大館市立病院 臨床検査科、P3,27 行目 秋田大学医学部附属病院、P5,8 行目阿部博之 中央→由利 P5,35 行目両角敬史 中央→由利

秋臨技新入会員は現時点までわかっている方々全員を載せる。

【決定事項】

- 「地域ニューリーダー育成研修会」→ 高橋一成理事を推薦（市立大森病院）
- 「交通費」→ JR 往復料金プラスアルファを基準として改定

一般社団法人 秋田県臨床検査技師会

議事録署名人

熊谷富美子

印